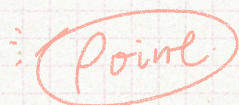
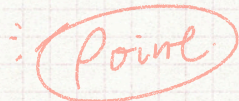


無垢材の床 凹み補修



凹みは"水"で解決！

木に水分を含ませ膨らませることで、凹みが目立たなくなります。自然素材ならではの補修方法です。



早めの対処がカギ

放置すると木の細胞がその形で定着してしまい、後から水分を与えても膨らみにくくなります。凹んでから時間を置かずに水を含ませると戻りやすいため、早めの対処がおすすめです。

ちょっと
豆知識

無垢材の凹みの多くは、木の繊維(細胞)が**圧縮**されている状態です。水分を与えると細胞壁が水を吸って**膨張**し、押しつぶされた部分が持ち上がります。

Before

After

準備するもの

- ・霧吹き
- ・水
- ・ぞうきん



1. 凹み部分にたっぷり水を含ませ、30分程時間を置きます。乾燥する場合は、途中で水を足します。



2. 水分をぞうきんでふき取り、乾かします。



3. 水染みをぼかすように、軽く水拭きを行い、自然乾燥で乾かして完成です♪



- ・完全に凹みがなくなるわけではありません。
- ・作業をした部分は周りとは色ムラが出来るありますが、経年で少しずつ同調していきます。かたく絞ったぞうきんで周囲も軽く拭き取ると、差が目立ちにくくなります。